

放課後等デイサービス 自己評価表 【つどいの郷】

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	0	デッドスペースやレイアウトを見直し、活動しやすいよう工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2	0	利用者の状況に合わせて人員配置を行っていく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	4	スロープを使用したり介助や声かけを行い危険の無いよう配慮している。スロープを使用したり介助や声かけを行い危険の無いよう配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	1	全職員でPDCAを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	保護者アンケートを行い業務改善につなげる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	3	令和4年に実施予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	0	研修の機会を設けていく。また研修参加者からの伝達研修も行っていく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	ミーティングを活用し行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	0	毎回担当者を変え固定化しないよう意識し行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	行っている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	利用者の個性、特性に合わせ個別の活動が出来るよう工夫している。集団での活動も工夫し取り組んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	支援開始前に必ずミーティングを行い支援の確認、情報共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	支援終了時にミーティングを行い、支援の振り返りを行っている。ミーティングノートを活用し情報の共有を図っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	正しい記録が出来るよう検証し改善に繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	定期的なモニタリングを行っている。今後も継続していく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	1	0	ガイドラインの総則を複数組み合わせ合わせた基本活動を実施できるようにしていく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	適切な職員が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	適切に行えている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	1	保護者、主治医と会議を通して情報を共有し連絡体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	6	今年度は対象者がいなかった。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	6	事業所から要望があればいつでも情報提供出来るよう準備している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	2	研修等に参加していく。

	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	公園や公共施設へ出掛け、障害のない子供達と接する機会を作っていく。
	㉑	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	2	直接参画していない。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	保護者との話し合いの機会を多く持ち共通理解に努めていく。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	0	研修等に参加し支援の向上に努めていく。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	今後も継続していく。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	保護者の話を傾聴し、職員間で話し合いを行い助言できるようにしている。
	㉖	保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	親子活動の機会を設け保護者同士の連携に繋がるようにしていく。
	㉗	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	窓口を設け個々に対応している。
	㉘	定期的に広報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	定期的に通信を発行し活動をお知らせしている。
	㉙	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	十分に配慮している。
	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	配慮している。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	0	つどいまつりを開催し地域の方々と交流している。
非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルを作成している。感染症発症期間には感染防止の協力をお願いをしている。
	㉝	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的に避難訓練を実施している。
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0	研修の機会の確保や情報共有を行い、意識を高めていく。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	0	6	身体拘束の事例はない。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	保護者と情報共有を行い必要に応じて医師の指示を仰いでいく。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	職員会議の時に情報を共有している。